



## 2021年7月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年3月12日

上場会社名 株式会社カラダノート

上場取引所 東

コード番号 4014 URL <https://corp.karadanote.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 佐藤竜也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部長 (氏名) 平岡晃

TEL 03-4431-3770

四半期報告書提出予定日 2021年3月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年7月期第2四半期の業績(2020年8月1日～2021年1月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年7月期第2四半期	528		164		149		95	
2020年7月期第2四半期								

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年7月期第2四半期	16.83	16.33
2020年7月期第2四半期		

(注) 1. 2020年7月期第2四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2020年7月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率、2021年7月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 当社は、2020年10月27日に東京証券取引所マザーズに上場したため、2021年7月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり利益は、新規上場日から2021年7月期第2四半期会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	%	%
2021年7月期第2四半期	1,080		919		85.0	
2020年7月期	438		316		72.2	

(参考) 自己資本 2021年7月期第2四半期 919百万円 2020年7月期 316百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年7月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2021年7月期	0.00				
2021年7月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年7月期の業績予想(2020年8月1日～2021年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	941	28.5	205	66.5	190	53.2	126	51.4	21.39
	~1,070	~46.0	~266	~116.7	~252	~103.0	~160	~92.3	~27.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予測の修正については、本日(2021年3月12日)公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年7月期2Q	6,220,800 株	2020年7月期	5,000,000 株
期末自己株式数	2021年7月期2Q	株	2020年7月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年7月期2Q	5,663,772 株	2020年7月期2Q	株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2021年3月12日にライブ配信での機関投資家及び証券アナリスト向け四半期決算説明会を開催する予定です。なお、当日使用する四半期決算補足説明資料は、TDnet及び当社ホームページに同時に掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	2
（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
（1）四半期貸借対照表	4
（2）四半期損益計算書	5
（3）四半期キャッシュ・フロー計算書	6
（4）四半期財務諸表に関する注記事項	7
（継続企業の前提に関する注記）	7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

厚生労働省の2019年人口動態統計によると、日本人の国内出生数は86万5千人となり、年々減少傾向にあるものの、株式会社矢野経済研究所「子供市場総合マーケティング年鑑 2019年度版」によると、2019年度の子供関連ビジネスの市場規模推移は前年比2.2%増の1兆4,168億円と順調な成長が見込まれております。

そのような環境の下、当社においては、「家族の健康を支え 笑顔をふやす」というコーポレートビジョンのもと、ファミリーデータプラットフォーム事業を推進しております。

当第2四半期会計期間においては、第1四半期会計期間における一時的なクライアントへの送客需要の増加(新型コロナウイルス感染症の影響による予算消化ずれ込みなど)にかかるアクションユーザー数が減少した一方、住宅領域をはじめとする新たなカテゴリーを強化したことにより、アクションユーザー一人あたりの送客単価は増加いたしました。その他、アクションユーザーの集客において、今期より新しく取り組み始めたWEBダウンロード型のプレゼントであるオリジナル出生届を中心にプレゼント構成を見直したことにより、第1四半期会計期間に引き続き仕入及び発送費用の削減につながりました。

こうした取り組みの結果、当第2四半期累計期間の売上高は528,942千円、営業利益は164,267千円、経常利益は149,303千円、四半期純利益は95,298千円となりました。

※アクションユーザー：当社の収益につながったユーザー

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は1,031,832千円(前事業年度末比608,712千円増加)となりました。これは主に、現金及び預金の増加583,575千円、売掛金の増加29,269千円によるものであります。固定資産は49,055千円(前事業年度末比33,738千円増加)となりました。これは主に、新オフィス移転に伴う有形固定資産の増加13,088千円、新オフィスの敷金払込に伴う投資その他の資産の増加12,679千円、新規アプリ制作に伴う無形固定資産の増加7,971千円によるものであります。

以上の結果、総資産は1,080,887千円(前事業年度末比642,450千円増加)となりました。

##### (負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は157,901千円(前事業年度末比36,216千円増加)となりました。これは主に、未払法人税等の増加25,409千円があったことによるものであります。固定負債は3,868千円(前事業年度末は発生無し)となりました。これは、新オフィスに関する資産除去債務となります。

以上の結果、負債合計は161,770千円(前事業年度末比40,085千円増加)となりました。

##### (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は、919,116千円(前事業年度末比602,365千円増加)となりました。これは主に、新規上場に伴う公募増資及び有償第三者割当増資により資本金が253,533千円、資本準備金が253,533千円、四半期純利益の計上により利益剰余金が92,998千円増加したことによるものであります。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は898,563千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況及び主な増減要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は128,426千円となりました。

これは主に、売上債権の増加29,269千円があった一方、税引前四半期純利益が149,303千円発生したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は36,923千円となりました。

これは主に、新オフィス移転に伴う差入保証金の支出16,956千円及び有形固定資産の取得による支出11,633千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は492,073千円となりました。

これは、上場関連費用の支出が14,993千円あった一方、株式の発行による収入507,067千円が発生したことによるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年7月期の業績予想につきましては、2021年3月12日公表「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年7月31日)	当第2四半期会計期間 (2021年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	314,987	898,563
売掛金	73,442	102,711
原材料及び貯蔵品	19,273	13,439
その他	15,416	17,118
流動資産合計	423,119	1,031,832
固定資産		
有形固定資産	3,161	16,249
無形固定資産	108	8,079
投資その他の資産	12,048	24,727
固定資産合計	15,317	49,055
資産合計	438,436	1,080,887
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	21,577	20,597
未払法人税等	28,780	54,189
未払金	40,640	30,338
その他	30,687	52,776
流動負債合計	121,685	157,901
固定負債		
資産除去債務	-	3,868
固定負債合計	-	3,868
負債合計	121,685	161,770
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	30,000	283,533
資本剰余金	20,000	273,533
利益剰余金	269,051	362,049
自己株式	△2,300	-
株主資本合計	316,751	919,116
純資産合計	316,751	919,116
負債純資産合計	438,436	1,080,887

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自 2020年8月1日 至 2021年1月31日)
売上高	528,942
売上原価	104,955
売上総利益	423,986
販売費及び一般管理費	259,718
営業利益	164,267
営業外収益	
受取利息	1
その他	28
営業外収益合計	29
営業外費用	
上場関連費用	14,993
営業外費用合計	14,993
経常利益	149,303
税引前四半期純利益	149,303
法人税、住民税及び事業税	49,976
法人税等調整額	4,029
法人税等合計	54,005
四半期純利益	95,298

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	当第2四半期累計期間 (自 2020年8月1日 至 2021年1月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	149,303
減価償却費	2,777
上場関連費用	14,993
売上債権の増減額 (△は増加)	△29,269
たな卸資産の増減額 (△は増加)	5,834
前渡金の増減額 (△は増加)	△728
前払費用の増減額 (△は増加)	1,296
仕入債務の増減額 (△は減少)	△980
未払金の増減額 (△は減少)	△12,705
未払費用の増減額 (△は減少)	8,214
未払消費税等の増減額 (△は減少)	15,672
その他	2,797
小計	157,206
法人税等の支払額	△28,780
営業活動によるキャッシュ・フロー	128,426
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△11,633
無形固定資産の取得による支出	△8,334
差入保証金の差入による支出	△16,956
投資活動によるキャッシュ・フロー	△36,923
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
株式の発行による収入	507,067
上場関連費用の支出	△14,993
財務活動によるキャッシュ・フロー	492,073
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	583,575
現金及び現金同等物の期首残高	314,987
現金及び現金同等物の四半期末残高	898,563



（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2020年10月27日に東京証券取引所マザーズに上場し、上場にあたり2020年10月26日に公募増資による払込を受け、資本金が207,000千円、資本剰余金が207,000千円増加しております。

また、2020年11月26日を払込期日とする有償第三者割当（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）による新株式の発行224,800株により、資本金が46,533千円、資本剰余金が46,533千円増加しております。

この結果、当第2四半期会計期間末において、資本金283,533千円、資本剰余金273,533千円となっております。